

活動報告書
子ども体験教室 フロントアコース 2クラブ合同クラブ
第6回 ファイナルチャレンジ 30kmチャレンジハイク

実施日時:2019年2月9日(土)~10日(日)

会場:黒川青少年野外活動センター(神奈川県川崎市)、多摩川河川敷

<活動のねらい>

●自分たちにとって「最高」と言えるゴールにするため、これまで培ったすべてを発揮する。

<プログラムの構成要素>

自ら解決する力 ★★★★★
仲間と協力する力 ★★★★★
個を発揮する力 ★★★★★



遂にこの時がやってきました！2018年度のファイナルチャレンジです。挑むは30kmの道のり、目標はもちろん「完歩」です。そして「自分たちにとって最高のゴール」であり、道のりが「最高の時間」にすること。これこそが、子どもたちが1年間の集大成として目指す「最大のテーマ」です。



1日目は準備の1日、何事も“準備が9割”です。グループタイムやパッキング、目標設定などやることは多いですが、これくらいはもはや“当たり前”でしょうか、順調に準備を進めていく各班。その中でも、少し漂う緊張感や浮足たつ様子も、最終回ならではの独特な雰囲気です。



2日目、吐く息は白く日も昇らぬ朝6時。緊張感と高揚感が混在する中、カウントダウンと共にスタートの号砲！意気揚々と歩きだしていきます。まずは時速4kmを意識しながら快調なペースで進んでいく各班。9kmチェックポイントでは、まだまだ元気！順調な様子です。



9kmを通過すると、少しずつペースダウンや班内での課題も生じてきます。しかし、まだまだ心は余裕がある様子。自分たちで課題解決しながら昼食ポイントへ到着です。美味しい豚汁で元気も復活！



ラスト10kmを切ると、班内で多くのメンバーが足の痛みや疲労を感じ、苦しさも増してきました。そんな時でも“なんとかできる！”そう思える瞬間がどの班にもありました。励まし、荷物を分担し、面白いことをして…気が付けば自然と「みんなで最高」になるため行動していた子どもたち。それが、このメンバー最大の強みであり行動力です。ゴールという成果はその賜物。そのすべてに拍手を送ると共に、これからの活躍も応援しています！